

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
京都府中小企業団体中央会

newsline

2025/9

令和7年度 北部地域組合代表者会議を開催	1
特集 組合デジタル化対応実態調査結果	2~3
ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金のご案内	4
令和7年度中小企業組合検定試験 受験対策講習会のご案内	4
中央会NEWS 京都青年中央会 京都府知事表敬訪問	6
京都経済お天気	7
新加入会員紹介	8
令和7年度 秋の交通安全運動	8

令和7年度 北部地域組合代表者会議を開催

令和7年8月1日（金）、舞鶴市のホテルベルマールにおいて令和7年度 北部地域組合代表者会議を開催、会員及び行政・関係機関からの来賓出席者を含め、104名が参加した。

第1部の講演会は、本会 田茂井勇人副会長の挨拶の後、教育entertainment株式会社 代表取締役社長 伊東泰司氏を講師にお招きし、「最近の部下って、扱いにくくないですか？」～部下のトリセツ～と題して講演いただいた。

伊東氏は、令和の時代背景に応じた部下育成指導における取扱説明書（脳科学的観点からの「あり方とやり方」）を学び、より安定的に生産性を高めるためにはという観点から、部下を変えようではなく、若い世代の活躍をサポートし、自分（経営者・上司）が変わることで組織を変えて行かなければならないと力説された。

そして、生産性だけでなく従業員の定着率を高めるためにも、心理的安全・安心な職場環境を担保することが上司に求められる。現在のマネジメントは、権力に従わせる（指示・命令のマネジメント）のではなく、上司と部下の関係の質の向上が土台にあり、部下が頑張っていることに対し承認・共感し、やる気を引き出して称賛・尊敬することによりさらなるチャレンジへと導いていくといった手法が適しているとされた。

最後に、「人は、自分のことにより共感し、理解を深めてくれた人の事を好きになる（生産性がアップ）byオキシトシン（愛情ホルモン）」との言葉を残し、講演を締めくくられた。

第2部の交流懇親会は、本会 安藤源行会長の開宴の挨拶に続き、ご来賓を代表して京都府 西脇隆俊知事、続いて舞鶴市 鴨田秋津市長より祝辞を頂戴した。そして、舞鶴商工会議所 小西剛会頭のご発声により乾杯、終始和やかな雰囲気の中で交流・懇親が行われ、本会 田中信男理事より中締め挨拶が行われ、盛会裏に閉会した。



主催者挨拶
田茂井勇人副会長



講師 伊藤泰司氏



開宴挨拶
安藤源行会長



来賓挨拶
西脇隆俊京都府知事



来賓挨拶
鴨田秋津舞鶴市長



乾杯
小西剛舞鶴商工会議所会頭



開宴挨拶
田中信男理事



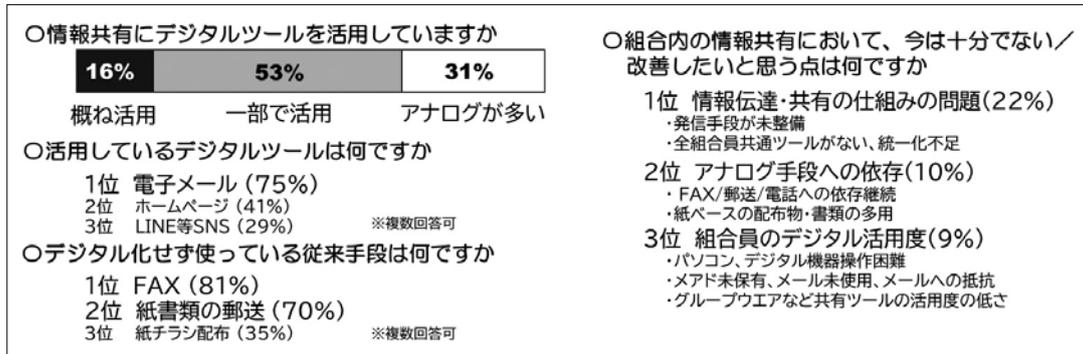
講演会風景

なりたいな ひとのしあわせ よろこぶひとに
京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

本会では、京都府内の中小企業組合をはじめ、中小企業・小規模事業者の情報化に関する多様なニーズに対応するため、「デジタル化対応実態調査（アンケート）」を実施、多くの会員組合様にご協力を賜り、129組合より貴重なご回答をいただくことができました。厚く御礼申し上げます。以下に調査結果の概要を報告します。

1. 組合内の情報共有の現状と課題

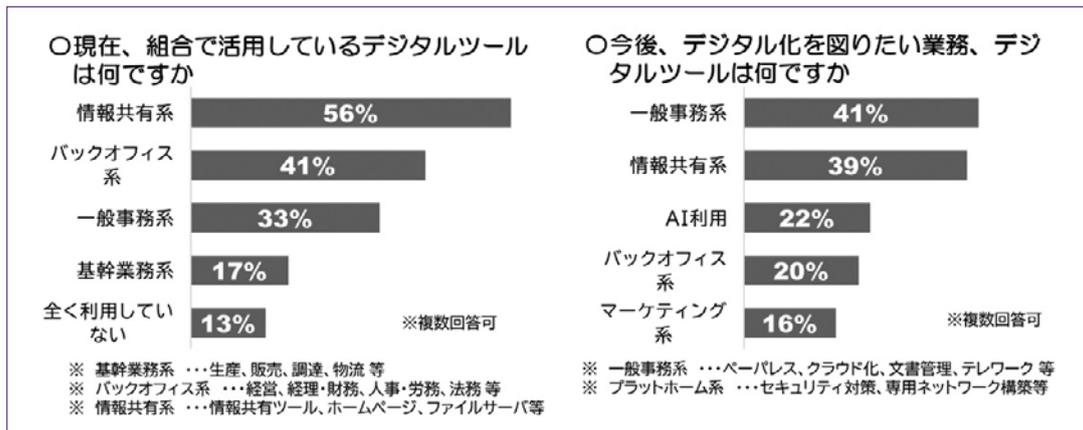
情報共有に関して、回答頂いた組合の8割は今も紙・FAXを利用されている状況が明らかとなりました。3割は紙とFAXを主たる手段として用いられ、5割が電子メールやホームページ等のデジタル手段を併用という状況です。課題として①情報共有システムの未整備・未統一、②アナログ依存の継続、③組合員のデジタル活用能力の不足、という3点が抽出されました。



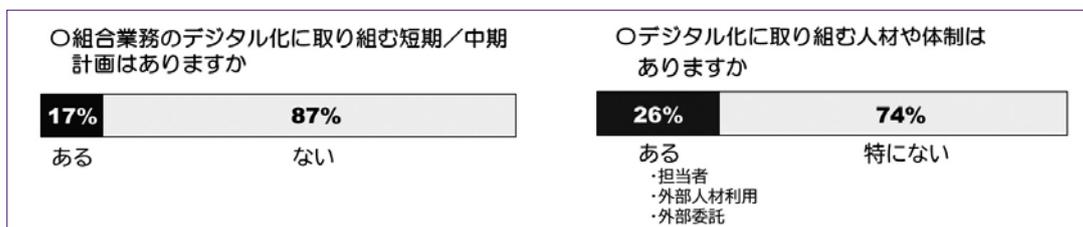
2. 組合業務のデジタル化推進状況

組合では、電子メール等の情報共有ツールの使用が多く行われ、バックオフィス系の会計・経理パッケージソフトも広く導入されています。販売管理やマーケティング系等の業務特化型システムは一部で活用されている状況です。一方、組合の事業活動の中核となる生産・購買・物流等の基幹系システムの導入は限定的であることが判明しました。

今後のデジタル活用意向については、ペーパーレス化等による業務効率化を期待する一般事務系分野や、現在使用している電子メールやホームページよりも使いやすい情報共有ツールへの期待が高まっています。その他、WEB・SNSを活用した情報発信、近年注目を集めているAIによる業務自動化への関心が強く示されています。

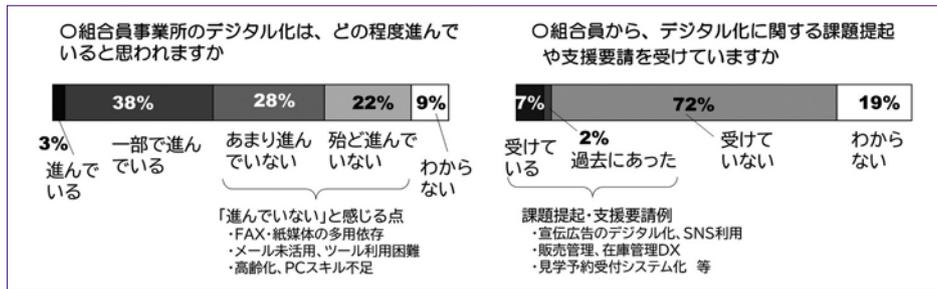


計画と人材の面では、9割近くの組合がデジタル化への取組計画を策定しておらず、7割以上がデジタル化を推進できる人材がないことが示されました。



3. 組合員のデジタル化支援

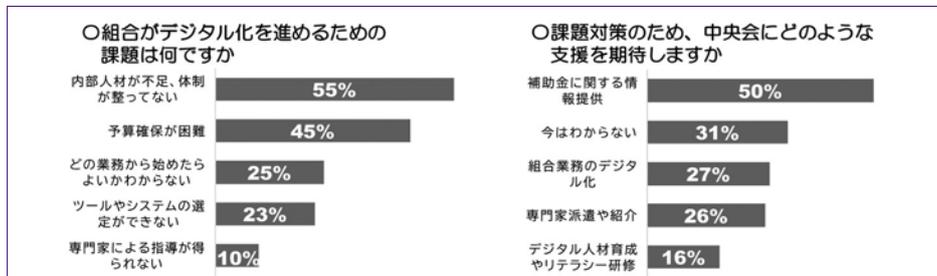
組合員のデジタル化状況に対する認識は、「進んでいない」「わからない」を合わせて6割となりました。進んでいないと感じる理由として、電子メールの未利用や通知確認不足、組合員の高齢化に伴うパソコン等デジタル機器の利用困難といった問題点の存在が明らかになりました。



組合員から組合へのデジタル化に関する相談は少ないものの、組合による販売管理システム、広告宣伝のデジタル化、SNS活用、消費者向け見学予約システム等の構築事例も確認されました。今後については、組合は組合員に対するデジタル化推進支援の意向を持っているものの、7割の組合が具体的手段について「現時点では不明」と回答しており、組合・組合員双方への包括的な支援策の必要性が示されました。

4. 中央会伴走支援、中央会からの情報発信について

支援を必要とする組合は「デジタル人材不足」、「予算確保」、「対象業務特定」、「ツールの選定」に課題認識を持っています。中央会支援には補助金情報提供のほか、組合業務のデジタル化、専門家派遣、人材育成等に幅広いニーズの存在が確認されました。



本調査により、組合におけるデジタル化の浸透はまだ初期段階にあり、今後のデジタル化による業務の改善・改革の可能性が多く存在することが明らかになりました。一方で、多くの組合ではデジタル推進人材が不足しており、人材育成と専門的支援の必要性が明確となりました。情報共有ツールと事務処理業務の効率化に対する関心が高く、各組合の状況に応じた新しいツールの提案・導入支援への要望も強いことが判明しました。事業活動面でのデジタル導入についてはハードルが高いと感じる組合も多いため、共同事業等への導入事例やAI活用事例等の紹介を積極的に行ってまいります。

アンケートで27組合より支援要望を頂戴し、既に個別に支援活動を開始しております。

本会では、地域の中小企業・小規模事業者の多様なニーズに対応するため、本部事務所に経営支援コーディネーター（ITの専門家）を配置し、相談窓口対応並びに府内組合・組合員事業所に無料で専門家派遣を行い、本会担当職員（中小企業応援隊員）と共に課題解決を支援させていただきます。ぜひご活用ください。

(1) 対象者

京都府内の会員組合及び組合員・特別会員

(2) 対象期間

令和7年5月1日（木）～令和8年2月20日（金）

(3) 派遣回数

1回につき1～2時間程度【概ね3回程度】

※業種・地区別の担当職員と経営支援コーディネーター（ITコーディネーター）がご訪問いたします。

(4) 相談内容例

- 共同事業の情報化を進めたい
- ペーパーレス化を進めたい
- デジタル化・DX化に伴う生産性の向上や業務の効率化を進めたい
- 組合・組合員間の情報伝達・情報収集など組合事務管理のデジタル化を進めたい
- SNSを活用して組合・組合員の情報発信を行いたい
- その他、デジタル化を進めたいが、何から進めてよいかわからない等のお困りごと等

《専門家へのご相談の依頼は本会担当者までお問合せ下さい》

デジタル化・DX専門職員が常駐しています

京都府中小企業団体中央会

本部事務所 ☎ 075-708-3701

北部事務所 ☎ 0773-76-0759

Mail cd03@chuokai-kyoto.or.jp

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（21次公募）

基本要件

中小企業・小規模事業者等が、革新的な製品・サービス開発を行い、

①付加価値額の年平均成長率が+3.0%以上増加

②1人あたり給与支給総額の年平均成長率が

事業実施都道府県における最低賃金の直近5年間の年平均成長率以上又は

給与支給総額の年平均成長率が+2.0%以上増加

③事業所内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+30円以上の水準

④次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を公表等（従業員21名以上の場合のみ）
の基本要件を全て満たす3～5年の事業計画に取り組むこと。

※最低賃金引上げ特例適用事業者の場合、基本要件は①、②、④のみとします。

※3～5年の事業計画に基づき事業を実施していただくとともに、毎年、事業化状況報告を提出いただき、事業成果を確認します。
※基本要件等が未達の場合、補助金返還義務があります。

	製品・サービス高付加価値化枠	グローバル枠
要件	革新的な新製品・新サービスの開発による高付加価値化	海外事業の実施による国内の生産性向上
補助上限	750万円～2,500万円	3,000万円
補助率	中小企業1/2、小規模・再生2/3	中小企業1/2、小規模2/3
補助対象経費	<共通>機械装置・システム構築費（必須）、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費 <グローバル枠のうち、海外市場開拓（輸出）に関する事業のみ> 海外旅費、通訳・翻訳費、広告宣伝・販売促進費	
その他	収益納付は求めません。	

大幅な賃上げに取り組む事業者のみなさまには、補助上限額を100～1,000万円上乘せします。

※大幅な賃上げ：(1)給与支給総額の年平均成長率+6.0%以上増加(2)事業所内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+50円以上の水準
※各申請枠の補助上限額に達していない場合、常時使用する従業員がいない場合、再生事業者、最低賃金引上げに係る補助率引上げの特例事業者については適用不可。

※上記(1)(2)のいずれか一方でも未達の場合、補助金返還義務があります。

最低賃金の引き上げに取り組む事業者のみなさまには、補助率を2/3に引き上げます。

※最低賃金の引き上げに取り組む事業者：指定する一定期間において、3か月以上地域別最低賃金+50円以内で雇用している従業員が全従業員数の30%以上いる事業者

※常時使用する従業員がいない場合、小規模企業・小規模事業者、再生事業者については適用不可。

公募期間：2025年7月25日（金）～10月24日（金）17：00（厳守）

2025年10月3日（金）17：00 電子申請受付開始

お問合せはものづくり補助金事務局サポートセンターまで

受付時間：10：00～17：00（土日祝および12/29～1/3を除く）

電話：050-3821-7013

ものづくり補助金
総合サイト



令和7年度中小企業組合検定試験 受験対策講習会のご案内

主催 京都府中小企業組合士協会

令和7年12月7日（日）に実施される中小企業組合検定試験を受験される方、今後の受験を検討されている方等を対象に、受験対策講習会を開催しますので、ぜひご参加ください。

【組合会計】 ※必ず電卓をご持参ください。

日時 令和7年10月22日（水）
午後6時～7時30分
場所 京都経済センター3階 3-B会議室
（京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78）
講師 京都府中小企業団体中央会
企画調整課 係長 中林 良純 氏

【組合制度・運営】

日時 令和7年10月29日（水）
午後6時～7時30分
場所 京都経済センター3階 3-B会議室
（京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78）
講師 京都府中小企業団体中央会
企画調整課 主事 武永 友紀子 氏

参加申込 10月15日（水）締切

本会ホームページ「中央会からのお知らせ」より参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえFAXにてお申し込みください。（参加料 無料）

<https://www.chuokai-kyoto.or.jp/news/information/>

お問合せ 京都府中小企業組合士協会 事務局 TEL：075-708-3701 FAX：075-708-3725



12/7

SUN



チャレンジ!

検定試験を受けて組合士になろう!!

令和
7年度

中小企業組合 検定試験



受験申込

令和7年度中小企業組合
検定試験受験申込サイトから
お申込みください。



受験資格

特になし(ただし、組合士として認定されるには組合等での3年以上の実務経験が必要です)。

試験科目

組合会計 組合制度 組合運営

試験日

令和7年12月7日(日)

試験地

札幌・青森・仙台・秋田・郡山・水戸・さいたま・東京・長野・静岡・名古屋・金沢・京都・松江・広島・山口・高松・福岡・大分・宮崎・浦添

願書受付期間

令和7年9月1日(月)～10月21日(火)

受験料(税込)

7,700円 ※一部科目免除者については、6,600円(二科目受験)、5,500円(一科目受験)。

お問い合わせ先

お申し込み方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会または
全国中小企業団体中央会(TEL.03-3523-4907)までお問い合わせ下さい。

組合士

検索

主催/ 全国中小企業団体中央会

後援/ 中小企業庁

協力/ 都道府県中小企業団体中央会

京都青年中央会 京都府知事表敬訪問



京都青年中央会は7月16日(水)に西脇隆俊京都府知事へ表敬訪問を行い、鳥見本会長をはじめ6名が京都府庁に伺いました。

当日は、鳥見本会長より2025年度の2委員会体制についてご紹介をした後、交流委員会については新田副会長、御祭委員会については新谷副会長よりの事業報告及び今年度の事業計画について説明を行いました。

また、今年度の京都青年中央会のメイン事業であり、京都府中小企業団体中央会の創立70周年を記念する「第16回京都青年中央会祭CAPフェスタ 京都府中小企業団体中央会 創立70周年記念事業」の開催内容について説明を行い、当日のご来場などについてご協力をお願いをしました。

西脇知事からは、今年度青年部講習会でご講演をいただいた「LA CLASSIC」様に、以前京都府庁の前でパフォーマンスを行ってもらったことがあることや、鳥見本会長の所属する舞鶴水産流通協同組合がある舞鶴漁港で婚活イベント「海の幸婚 in 舞鶴」を開催したことなどをお話いただき、最後にはCAPの“Cポーズ”で記念写真を撮影し和やかな雰囲気でご懇談が行われました。



アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

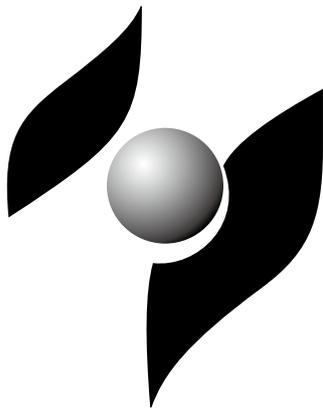
営業時間 9時～18時(土・日・祝日は休業)

■物価高に加え長期的な猛暑に懸念

業界景況天気図		概況	
全体	6月 → 7月  	7月は祇園祭により多くのインバウンドで賑わったが、インバウンドによる恩恵は一部の場所・業種に限られており、多くの業界は継続的な物価高や米国関税による世界経済の不透明感により厳しい景況が続いた。また、今月以降の酷暑は10月頃まで続く予想されており、作物への悪影響や外出控えによる売上の低下を懸念する声が挙がった。	
製造業	繊維工業  	7月は例年祇園祭で商い的には静かな月であるが、織物業ではそれ以上に業界環境の悪化が影響し、白生地生産量は前年比13%の減産となった。なかなか良い材料もなく、注文が来た商品を淡々と送る日々が続いている様子。生産調整で凌いでいるが、産地在庫は増加傾向にあると思われる。	
	出版・印刷  	価格転嫁は進んでいるが、資機材の値上がりと同様までは難しい。最低賃金対応も進んでいるが(最低賃金では人が集まらない)、経営への負担は免れられない。	
	6月  ↓ 7月 	鉄鋼・金属  	アメリカの関税問題が今後当業界にどのように影響を及ぼす可能性があるかを引き続き注視して行きたい。
	一般機械等  	先月と比較して大きな改善は見られず、依然として厳しい経営環境が続いている。昨年末以降、一部企業では小幅な受注回復の兆しが見られるものの、全体的な景気回復には至らず、低迷傾向が長期化している状況である。	
	その他製造業  	製材業・木製品製造業では、仕事量が年々減少しており、営業不振や後継者難で廃業や事業譲渡を検討しているところが増えている。土地価格や資材価格の上昇により、新規の京都市内での住宅着工が難しくなってきた。	
非製造業	卸 売  	化学製品卸売業では、仕事量も少ない状況が続いており、薬品関係の値上げが続いている。加工賃の値上げ分を吸収できない様子である。販売店やディーラーも繊維以外の仕事を探すことに必死になっている。	
	小 売  	家庭用機械器具小売業では、今月の地域家電小売店の販売状況は全体的に前年実績を若干上回った状況である。電子機器商品(テレビ・映像・音響関連)は台数・金額ともに前年実績を割り込んだが、白物家電(エアコン・冷蔵庫・洗濯機)は6月以降の猛暑により、夏物商品を中心に前年実績より若干上昇した。	
	6月  ↓ 7月 	商店街  	7月に入っても物価の高騰が止まらない。続く円安、ガソリンの高騰、トランプ関税による世界経済への揺さぶり、異常な高温気象による作物への悪影響等が要因であると思われる。外国人観光客はコロナ明けより最高の来日数を記録しているが、一部の場所や業種を除き来日客の財布の紐は固く、インバウンド需要の当てが外れたように思う。
	サービス  	自動車整備業では、スキャンツールの補助金継続は有難いものの購入する事業者が減少している。違う型の補助金が出ると事業者の負担減少と雇用・賃金上昇につながるのではないかと思う。	
	建 設  	インボイス制度の導入による影響について、全国建設労働組合総連合が一人親方を対象にしたアンケート結果では、約半数が課税事業者に転換しているが、「取引相手の事業者から消費税はもらえているか」という問では、約16%が「もらえていない」と回答した。一方、依然として免税事業者として仕事をしている人は、「取引相手の事業者からの受注に影響があったか」との問で、約15%が「減った」と回答した。一人親方では、消費税の適切な転嫁ができず仕事や生活に影響が出ている実態がある。	
運 輸  	祇園祭が行われた今月は、予想通り多くのインバウンドで賑わった。その後は酷暑が続く邦人観光客・市民などは海や山のある郊外に行き、特に日中は京都の町を歩いているのは外国人だけといってもいいような状況が続いている。タクシーの売上は7月中旬頃から若干の陰りが見え始めている。クーラー代わりの乗車はありがたいが得てして近距離で走行距離も伸びず、売上も芳しくない状況である。		

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	--	---	--	---

※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転(増加・上昇)したとする割合から、悪化(減少・低下)したとする割合を差し引いた値です。



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

令和7年 秋の全国交通安全運動 実施要綱



運動の目的

本運動は、広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、府民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。



運動スローガン

『紅葉の手 笑顔で止まる 京の道』



実施期間

令和7年9月21日（日）から30日（火）までの10日間
交通事故ゼロを目指す日 令和7年9月30日（火）



運動重点

- ◇ 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ◇ ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- ◇ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進



京都府交通対策協議会

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引

京都銀行はさまざまなシーンで
皆様を応援します！



京都フィナンシャルグループ



京都銀行

◆◆◆◆ 新加入会員紹介 (令和7年8月加入) ◆◆◆◆

※掲載につきましては、掲載のご承諾を頂いた会員及びその内容を掲載しております。

特別会員

会 員 名 一般社団法人全国スリッター協会
 所 在 地 京都市南区吉祥院嶋川原田町19番2
 代 表 者 代表理事 岩井 潤
 設立(創業)年月 令和4年9月1日

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「紫式部色」です。

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

9/2025 令和7年9月10日発行 通巻945号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp